

庄内下水処理場放流水質試験結果 令和7年(2025年)11月分

分析項目（単位）	1回目	2回目	月平均	放流水の基準値
pH	7.7	7.6	—	5.8以上8.6以下
BOD(mg/リットル)	3.9	3.8	3.9	15以下
SS(mg/リットル)	0.3	<0.1	0.2	40以下
全窒素(mg/リットル)	7.0	5.8	6.4	60以下
全リン(mg/リットル)	0.71	0.23	0.47	8以下
大腸菌数(CFU/ミリリットル)	69	0	35	800以下

【用語の説明】

pH

水素イオン濃度。極端な酸性、アルカリ性になっていないことを示す水質指標のひとつ。

BOD

生物化学的酸素要求量。水中の有機物が生物学的に分解されるのに要する酸素量のこと。水の汚濁状態を表す指標のひとつ。

SS

浮遊物質量。水中に懸濁している物質でろ紙に捕捉される物質の量。水の汚濁状態を表す指標のひとつ。

全窒素

窒素含有量。アンモニア性窒素などの無機性窒素と、タンパク質などの有機性窒素の総量を窒素の量で表したもの。富栄養化原因物質のひとつ。

全リン

りん含有量。水中のリン化合物の総量をリンの量で表したもの。富栄養化原因物質のひとつ。

大腸菌数

し尿汚染指標のひとつ。大腸菌数に用いる単位のCFUはコロニー形成単位で、大腸菌を培地で培養し発育した菌の集まりのこと。

※法令改正により、大腸菌群数から大腸菌数に変更(令和7年4月から)。

基準値

水質汚濁防止法、下水道法、大阪府条例に基づく。